



うえにし こういち 議員
榎西 浩一



一般質問 ズバリ！ ここが聞きたい

若者が活躍できる地域に

村中町長

職業体験や修学旅行での企業訪問など できる範囲で経験をさせてあげたい

□質問・榎西議員

旭川を中心とする連携中枢都市圏内に限らず、上川総合振興局管内の若者の人口割合が低下しつつあります。

これは、インフラ整備をするときの人手不足、また機械化を進めたときのオペレーター不足につながります。

このひとつの原因として、高校卒業後の進路を考えると、地域に必要な人材の具体的な内容が教育機関や保護者に伝わっていないことが推測されることから、地域社会を支える職種の人手不足について情報配信と環境整備が必要だと思います。

また、若者のアイデアの例として、「子ども議会」において「廃棄される野菜などを商品化して、ふるさと納税の返礼品にしてはどうか」という提案がありました。

町長が考えている未来の比布町のあるべき姿を含めて、お考えをお聞かせ下さい。

■答弁・村中町長

「住んで良かったと思えるまち」の実現は行政の力だけでは不可能です。町民をはじめ、本町に関わりを持つすべての方々が、それぞれの立場で様々な役割を担っていただくことにより、一歩ずつ理想に近づいていくものと考えます。

□榎西議員 返礼品開発におけるイニシャルコストへの補助が必要だと思いますが、考えを伺います。

■村中町長 商工振興補助や特産品開発補助など、積極的に支援する体制を整えています。

□榎西議員 エssenシャルワーカーの人手不足は地域にとってマナスな要因になると思いますが、職業紹介はできないでしょうか。

■村中町長 職業体験や修学旅行での企業訪問など、できる範囲で経験をさせてあげたいと思います。

※エssenシャルワーカー
社会を構成するにあたり必要不可欠な職業に就く人。インフラ整備、介護職、看護師など。

社会福祉協議会との 関わりについて

□榎西議員 社会福祉協議会（以下「社協」）の運営について、現状の運用補助で十分であるとお考えなのか、その見通しについて、考えを伺います。

また、社協の人員体制について現状で良いとお考えなのか、状況によつては役場からの出向人事も考えているのか、お聞かせください。

■村中町長 補助金等の内容については、人件費や独自事業への補助金と町が委託する事業があり、毎年

委員会の activities

活動

Q…委員からの質疑
A…担当からの回答

総務常任委員会

6月2・3日開催

税務住民課

《報告事項》

■令和6年度町税等の調定及び収納状況

■上川広域滞納整理機構の6年度収納状況・7年度引継状況

■その他

◇確定申告相談・受付 264件

◇住民登録人口 3,386人
(令和7年3月末現在)
◇クリーン作戦(4月24日～5月11日実施)

《協議事項》

■第2回議会定例会提出議案

◇比布町税条例の一部を改正する条例案

◇一般会計補正予算

Q マイナ免許証に記録された免許情報を読み取るために、早急に整備が必要になるのか。
A スマートフォンのアプリでマイナンバーカードを読み込み提示する方法を考えていますが、それ以外の方法についても検討します。

■その他

◇公衆浴場利用に関するアンケート調査結果

(説明) ボイラーを含め施設の老朽化が進んでおり、維持管理が難しいため、公衆浴場の将来的な廃止も視野に検討している。

また、公衆浴場としてではなく、町民サービス・福祉サービスの一環として事業を担っていただけないか、民間事業者とも協議をしている。

保健福祉課

《報告事項》

▽福祉係・こども未来係

■令和6年度高齢者等の冬の生活支援事業状況等

■令和6年度高齢者移動支援(びびたく)利用状況

Q クリニックの送迎について、診療が終わる時間がわからないため、帰りは利用できないと聞いていたが、その後改善はあったのか。
A 帰りの送迎も行っています。診療終了時にお電話をいただき、進行中の送迎が終わる次第、対応しています。



■令和6年度保育施設等入所児童数
■令和6年度児童手当等支給状況
■令和6年度障害者自立支援給付実績及び利用状況

▽保健センター(健康推進係・栄養指導係)

■令和6年度健診等結果状況等

▽介護保険係

■令和6年度介護保険特別会計決算見込
■介護給付費の推移

Q 居宅介護サービスの給付費が増加しているが、家族の介護負担について状況把握を行っているか。

A サロンへの巡回や地域回り等を通して把握を行っています

社協役員と協議のうえ計上しており、金額は適正と考えています。

人員体制については、現行事業への対応は可能だと考えますが、山積する地域福祉の課題に対応していくためには、専門職の配置や外部組織との連携も必要ではないかと思っています。また、状況に応じて町職員の出向も必要であると考えますが、本町としても福祉専門職の人材が不足していることから、本年4月の段階で町職員を出向させることは困難であると判断しました。

□榎西議員 社協が行う事業は町を維持するために最も重要なものだと思いますが、町長の考えを伺います。

■村中町長 重要な事業の一つであると思います。

□榎西議員 社協に委託している事業の中で、将来において必要なくなる事業はあるでしょうか。

■村中町長 今年度、聞き取り調査をする予定です。現時点で不要なものはないと思っています。

□榎西議員 事業補助は9割の補助ですが、人件費などの運用補助はどのように行っていますか。

■村中町長 事業補助については9割、それ以外の人件費等については、それ以下の場合がございします。このことについては、予算時期に社協役員と合意しています。

が、今年度は75歳以上の世帯等への訪問事業を予定していることから、さらなる状況把握に努めたいと思います。

▽地域包括支援センター

■地域包括支援センター運営実績

▽国保医療係

■令和6年度国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計決算見込

■令和7年度国民健康保険税案

▽その他

■中央ふれあい広場再整備事業に係る進捗状況

■町立診療所の状況

■高齢者の定期予防接種(肺炎球菌感染症及び带状疱疹)業務委託単価の変更

《協議事項》

■第2回議会定例会提出議案

◇比布町保健福祉サービス手数料条例の一部を改正する条例案

◇比布町公園条例の一部を改正する条例案

◇国民健康保険税条例の一部を改正する条例案

◇国民健康保険特別会計補正予算